

# 第1 常任委員会 の報告

## 道の駅るもい「屋内交流・遊戯施設」 愛称は、『ちゃいるも』に決定！

◎委員長 村山ゆかり      ・海東 剛哲   ・珍田 亮子   ・戸水美保子  
○副委員長 横田 美樹      ・笠原 昌史   ・野崎 良夫

市民の消費喚起と地域経済の回復のために実施した「プレミアム付商品券発行」は、予想を上回る申し込みに対応し、歳出2,948万9,000円を補正。道の駅るもい「屋内交流・遊戯施設」の愛称を『ちゃいるも』（最優秀賞）に決定した報告がありました。応募総数137点の中から選ばれた愛称は「チャイルド+居る+るもい」こどもがるもいにたくさんあふれることをイメージしてつけた。また、外観デザインは、KAZUMOちゃんを前面にインパクトあるデザインに決定しています。



▲道の駅るもい「ちゃいるも」外観デザイン

ふるさと応援寄附が、金額累

計で8億円を越し、予想を上回る寄附件数・金額に対応するため寄附者への返礼品に係る報償費等の増額補正を確認。道の駅るもい「屋内交流・遊戯施設」カフェ出店者は、選定の結果「有限会社ルモンド」に決定した報告がありました。また、寺子屋・るもいっこは、7月から11月に7回実施。新たな道路や施設への興味・関心を引き出すため、工事現場見学ツアーを実施した情報提供を受けました。令和3年度留萌市除雪計画が報告され、市民雪捨場の開設で、日曜日を追加する報告がありました。



▲るもいっこ見学ツアー

## 新型コロナウイルスワクチン接種 体制支援事業 1,109万4千円

◎委員長 鶴城 雪子      ・小沼 清美   ・燕 昌克   ・米倉 靖夫  
○副委員長 芳賀 博康      ・小野 敏雄   ・村上 均

12月定例会議案事項として、感染症検査機関等設備整備事業6,494万8千円、発熱外来等設備整備事業309万3千円、院内Wi-Fi設備整備事業550万円、収入として新型コロナウイルスワクチン接種体制支援事業1,109万4千円などの令和3年度留萌市立病院事業会計補正予算の説明を受け確認しました。

また、留萌市立病院では、北海道の修学資金（月額56,000円）を併用できる病院となった



▲市立病院入口の感染症対策

こともあり、看護師等の早期離職防止（人材確保）を図るため、貸付免除就業年数について、貸付を受けた期間に相当する期間の従事

を1.5倍に変更するなど、修学資金貸付条例の改正内容を確認しました。

留萌市子ども発達支援センターが、北海道より市町村中核子ども発達支援センターの認可を受け、児童発達支援や保育所等訪問支援などの事業展開、各関係機関と連携した地域啓発活動を展開するための事業内容の説明を受けました。

また、その一環で、障がいやその理解、支援の内容、障がい児福祉を考える機会とすることを目的とした、計8回におよぶ「市民セミナー」の実施概要の説明を受け、その後、終了の報告を受けました。



▲療育を学ぶ市民セミナー

# 第2 常任委員会 の報告

留萌市議会



※左記のQRコードからも留萌市議会のホームページにアクセスできます。

# 議会です こんにちは

第143号

主な内容

- P 6 ・「議会意見箱」本格実施！
- P 7 ・各常任委員会からの報告
- P 8 ・登別市議会との意見交換会
- P 9～P 11 ・第4回定例会一般質問
- P 12 ・留萌市議会NEWS  
・各組合議会からの報告
- P 13 ・こんなことが決まりました  
・議会の動向 …………… ほか

留萌市議会では、市民の声を議会活動に反映させ、議会の広聴機能の充実・強化を図るために、令和2年12月1日から1年間、「意見箱」を試験的に設置しました。この間、14通のご意見をいただきました。投函された意見のうち、回答の希望があったものについては、今後の議



市役所ロビー

会運営や市政に反映すべきかなどを協議し、回答してきました。

そして令和3年12月1日からは本格実施しています。

設置場所は、「市役所1階ロビー」と「るもいプラザ2階まちなか賑わい広場」です。

議会に対しての気づきや疑問、改善すべきことなどを記入して、「意見箱」にお気軽に投函してください。回答を希望される場合は、意見用紙に住所、氏名、電話番号をご記入いただき、回答の要否欄の「必要」を選択してください。個人への誹謗中傷、プライバシーの侵害などに当たるものを除き、ご本人へ回答させていただきます。



るもいプラザ

なお、市の行政に対するご意見・ご要望については、担当部署へ直接ご連絡いただくか、「市長への意見箱（市役所1階ロビー）」をご利用ください。

「議会意見箱」  
本格実施！

あなたの声を聴かせてください

意見箱

だも～

留萌市議会

# 令和3年第4回定例会 一般質問と答弁

①



## 登別市議会との意見交換会

市民の健康づくり等について、行政視察で「るもい健康の駅」を訪れた登別市議会の生活・福祉委員会委員6人と留萌市議会 議会運営委員会委員4人で意見交換会を行いました。意見交換では、留萌市議会が課題としている「議会モニター制度」について研究するため、先進的に議会サポーター制度を設置し、市民意見を把握している登別市議会から導入の経緯や運用方法、課題についてお話しを聞きました。また、その他の議会活動の取り組みなどを聞き、今後の参考としました。

開催日：令和3年11月5日（金） 会場：るもい健康の駅

質問 市政運営について



ちんだ りょうこ  
珍田 亮子  
〔萌政会〕

留萌市第2期中期財政計画の財政見通しで、令和5年度から8年度までに約6億4千万円の収支不足が見込まれ、厳しい財政運営となっていくが、市長の見解を伺いたい。

市立病院の新たな病院改革プランの策定をどうする。

SDGs（持続可能な開発目標）をまちづくりの役割としてどう活かすのか。

〔答弁〕 収支不足となる財政見通しであっても、圧縮に努めながら財政調整基金、市税や留萌市応援寄附金などを確保し、課題解決や、新たな取り組みに挑戦したい。新たな病院改革プランは、時期は未定であるが、今後、示される国のガイドライン、地域医療構想を踏まえて策定したい。SDGsは、持続可能なまちづくりを進めるためにも市職員への意識浸透を図り、他市の事例も参考に、取り組んでいけるよう周知を図りたい。

質問 道路整備事業について

見晴通整備事業における下水道（雨水管）や上水道（送配水管）の整備状況と留萌市道路整備5箇年計画の第5次計画策定のスケジュール

を伺いたい。



▲配水管工事作業風景

〔答弁〕 下水道は、令和4年度から5年度に沖見町や見晴町で雨水管を敷設する予定である。第5次留萌市道路整備計画は今年度中に素案を作成して庁内で検討後、来年2月中旬をめどに策定したい。



とみずみ ほこ  
戸水美保子  
〔留萌公明党〕

質問 GIGAスクール構想と情報モラル教育の拡充について

GIGAスクール構想が始まり、児童生徒に1人1台の端末が渡って活用が進んでいると思うが、課題はあるか。端末は不登校の児童生徒の学習にも利用されているか。これまで情報モラル教育が進められているが、単にモラルに留まらず

サポーター制度は、どのように運用されているのですか。

議会基本条例第3条の「委員会の活動」に位置付け、議会改革の取組の一つとして、市民の意見を積極的に取り入れるために意見交換、議会フォーラムなどを実施している。最終的にはサポーター、フォーラム、視察、個別の意見交換等全てを総合し、当初に定めた重点テーマに対して市長への政策提言を行っている。

サポーター制度で市民が議会に関心持つきっかけとなりましたか。また、議員のなり手育成につながっていますか。

自ら手をあげてくれる方は、非常に僅か。フレッシュな方が入ってきて、議会に興味を持ってもらい、議員のなり手の育成につなげていくという形にはなっていない。課題として、今後は議員のなり手の育成も視野に入れてサポーターをお願いしたい。

オンライン委員会について、現在の検討状況を教えてほしい。

第4回定例会までには、実施できるように進めている。オンライン会議が必要となる場面は、災害時やコロナ禍のような状況と、議員の妊娠、育児、介護、病気といったケースが考えられ、多様性を重視した中で、オンライン会議に参加できるよう条例の内容を検討している。

議会改革の根幹は、市民との距離を近くすること。何かアドバイスがあればお聞きしたい。

近年、議員の世代交代が進み、支援者、周囲に若い人が増えることで、新しいことにチャレンジしやすい環境となっている。また、ICT活用としてオンライン委員会の実証実験や議会基本条例が、時代に見合っているか検証している。多岐にわたる角度から議会改革の総点検をしている。

「デジタルの善き使い手となる」デジタル・シチズンシップ教育について教育長のお考えを伺う。

〔答弁〕 チャット機能によるいじめを防ぐため、情報モラル教育の必要性や、一斉に使うための通信環境の改善などの課題がある。家庭に持ち帰る場合に通信環境がない家庭へのモバイルルーターの貸し出しも行うところである。不登校児童生徒への端末を使った学習指導は、1校で試験的に取り組んでいる。

これからの時代を生きる児童生徒にとつて、自分で判断できるようにする教育が重要であり、国や北海道教育委員会の通知などを踏まえ、情報モラル教育を行っていく。



▲学習時、端末を活用する児童

質問 3歳児健診での視力検査について

弱視を発見するため、屈折検査機器を導入してはどうか。



うしろ ゆきこ  
鵜城 雪子  
〔無党派〕

質問 留萌市における墓地のあり方  
浜中・礼受町共同墓地など市内8カ所の共同墓地では、管理する住民の高齢化が進み、早期の支援が必要だと考えるが、共同墓地に対する考えを伺う。

合同墓の生前予約は市民の安心のために必要ではないかと考えるが、市長の見解を伺う。



▲礼受・浜中町が管理する共同墓地

質問 ブースター接種に向けた準備状況  
厳しい冬の接種になるが、特に高齢者などが会場に来る方法や体調

### 令和3年第4回定例会 一般質問と答弁 ②

管理など、どのような対策を考えているかお聞きしたい。

接種希望者全員の接種を終える時期はいつごろと想定しているのかまた、第6波への備えとして市立病院の医療体制をお聞きしたい。

〔答弁〕高齢者らは身近な医院などでの接種を受けることも可能となり、介護事業者との連携を図る。また、こまめに濡れた床を拭くなど、転倒防止を図る。接種終了は7月末の予定であり、市立病院では今後も病床を確保して現在の状況を継続する。



かさはら 笠原 昌史  
民主

〔質問〕脱炭素社会を見据えた再生エネルギーへの取組について

クリーンエネルギーの成長分野として期待される「洋上発電設備」の誘致を進める考えはあるか。また、三泊ふ頭エリアの将来的な活用拡大の考えについて伺う。

〔答弁〕脱炭素社会の実現や地域への経済波及効果を考え、地元漁業者との調整、共存を図りつつ、誘致に向けて進めていく必要があると認識している。国に対し、可能性調査の選定に向け、提案したい。

三泊ふ頭の石炭荷揚げは、脱炭素の動きが活発化する中、今後、石炭

取扱量の増加は期待できない。洋上風力発電の拠点として、活用を見据え関係機関と協議していく。



▲広大な三泊ふ頭エリアを洋上風力発電の拠点の活用に向け

〔質問〕地域の文化・芸術の醸成を図るための施策について

音楽や美術、工芸、文芸など、さまざまな分野で活躍する留萌市出身の文化・芸術関係者の講演や展示などを通じ、地域との関係強化についての見解を伺う。

〔答弁〕現在、市出身の文化・芸術関係者を招いて、講演や作品の展示会などの事業は実施していない。文化・芸術関係者に限らず、スポーツ界や企業人など、市出身やゆかりのある関係者の情報を収集し、講演会や演奏会、作品の展示会などの開催の可能性について検討したい。



よこた 横田 美樹  
〔萌政会〕

〔質問〕防災・減災と女性参画

地域特性を考慮した防災・減災に対する女性参画と、地域内での女性の関わり強化、想定される意思決定の場において女性の参画できる環境の整備や、女性専門職員との連携が図られているのか。町内会加入率低下と、自主防災組織の支援要請に対する対応について伺う。



▲留萌防災備蓄倉庫として整備された十字街西ビル

〔答弁〕個別避難計画において策定の際には、女性視点を取り入れ、今後自主防災組織における防災活動に市職員が向き、避難所の運営における女性視点による配慮や啓発、必要に応じ女性専門職員との連携を図りたい。また、集合住宅に対して町内会への加入促進を進めていく考えであり、災害に応じた体制を整え町内会との連携を図っていく。

〔質問〕医療・介護職の人材不足

地域の医療・介護を支える人材確保の施策と、職員の処遇改善と、地域医療を支える留萌市立病院の安定的な維持に対する取り組みについて

〔答弁〕個別避難計画において策定の際には、女性視点を取り入れ、今後自主防災組織における防災活動に市職員が向き、避難所の運営における女性視点による配慮や啓発、必要に応じ女性専門職員との連携を図りたい。また、集合住宅に対して町内会への加入促進を進めていく考えであり、災害に応じた体制を整え町内会との連携を図っていく。

〔質問〕AIバス導入の検討

「公共交通市民意見交換会」開催の展開を聞きたい。人工知能(AI)予約制バスの運行を検討しているようだが、経緯と展望を聞きたい。

〔答弁〕市民意見交換会で把握した利用者ニーズを考慮し、令和3年度中に市公共交通計画の素案を作成、4年度中に成案としたい。交通課題に対し、予約型のデマンドAI運行バスが有効な検証し、本格運行に向けた実証実験を検討したい。



よねくら 米倉 靖夫  
〔無会派〕

〔質問〕市内の中学校の生徒数

市内の港南中学校と留萌中学校の生徒数で、毎年100人から150人の差がある。生徒数が少ないと学習や部活動など、学校生活にいろいろな影響があるが、学校区を見直す考えについてお聞きしたい。

〔答弁〕中学校間の生徒数に大きな差がある場合、部活動への影響や学校の適正規模を維持していくことが困難になるなど、生徒数のバランスを考慮し、学校区を見直し、均衡となる再編成の検討が必要となるが、居住する場所により、通学距離が長く

お聞きしたい。

〔答弁〕地域にとって医療・介護を支える職員の処遇改善などは重要と考え、資金的に就学しやすい環境をより充実し、新規採用者の確保や医療スタッフの実習の受け入れを積極的に行う。

養成する学校訪問や地元高校での説明会などに参加し、地域医療を支え安定した経営を行っていくため、医師・看護師を始め医療スタッフをしっかりと確保していきけるよう努めていく。



こぬま 小沼 清美  
〔無会派〕

〔質問〕市民が安心して住み続けられる施策について

①セルフネグレクトの市の支援

②指定難病など公的医療費助成の申請、届出などに必要な証明書の交付手数料の免除、③生活保護を申請しやすい市の方策について伺う。

〔答弁〕①セルフネグレクトは介護・医療サービスの利用を拒否するなどにより社会から孤立し、生活行為や心身の健康維持ができなくなっている状態が孤立死のリスクもある。総合相談事業や関係機関の連携により、地域住民や民生委員、介護事業所、医療機関、保健所、警察など、

なるなど、慎重な議論が必要とされる。人口統計調査などの客観的データに基づく児童生徒数の推移を見据え、適正な学校区の検討を進めたい。

〔質問〕スポーツ振興

今年度から株式会社VICITASとの包括連携協定を締結し、素晴らしいコーチが留萌に来て「卓球によるスポーツのまちづくりの推進」の取り組みを始めており、他のまちから留萌に進学したい子どもたちが増えると思うが、受入環境の整備についてお聞きしたい。



▲コーチと卓球の練習に励む子どもたち

〔答弁〕市としては、子どもたちのチャレンジする環境や夢を後押しし、優秀な指導者の確保と新たな指導者の育成や、長期にわたって越境学生を受け入れる環境整備については、子どもを受け入れる里親制度のような仕組みを考え、必要であれば、学生寮も考えたい。

### 令和3年第4回定例会 一般質問と答弁 ③



▲生活保護申請を呼び掛ける札幌市のポスター

さまざまな関係機関からの情報で該当者を見つけ、見守り実施や、地域ケア会議などで方向性を検討し対処している。市民への周知について調査研究しながら、広報・啓発に努めていきたい。

②公的医療費助成に係わる証明書交付手数料の減免は、全道市長会で調査が行われる結果を踏まえ、他市の今後の状況を調査して情報収集をしていきたい。

③生活に困窮する方が、生活保護を請求することは、全ての国民の平等の権利であり、必要な方に生活保護を行き届かせることは、行政の重要な責務であると考えている。ホームページ、広報誌、出前トークなどにより、生活保護制度の正しい周知と理解を図りながら、保護相談や、保護申請をうながしている。

〔答弁〕礼受牧場の風車は、再利用への投資やメンテナンス費用などを勘案し、市内民間事業者からの意向も踏まえ検討していく必要がある。三泊ふ頭の大型風車は、来年11月に工事完了、令和5年3月から運転開始をしたい。市は、洋上風力誘致に向け、国の可能性調査選定に向け提案



▲礼受牧場の風車と菜の花

〔質問〕脱炭素社会に向けた自然エネルギー推進

礼受牧場にある風車9基が解体されるようだが、風車を残すための民間企業と連携協議はできないのか。留萌港三泊ふ頭に設置予定の大型風車の進捗状況と雇用など経済影響を聞きたい。市における洋上風力の可能性はあるか。ゼロカーボンシティ宣言など、市全体の意識を高める動きが必要。考えを聞きたい。



むらやま 村山 ゆかり  
〔萌芽クラブ〕

〔質問〕防災・減災と女性参画

風を強いまちのポテンシャルを生かし、意見を聞き進めたい。

〔質問〕AIバス導入の検討

「公共交通市民意見交換会」開催の展開を聞きたい。人工知能(AI)予約制バスの運行を検討しているようだが、経緯と展望を聞きたい。

〔答弁〕市民意見交換会で把握した利用者ニーズを考慮し、令和3年度中に市公共交通計画の素案を作成、4年度中に成案としたい。交通課題に対し、予約型のデマンドAI運行バスが有効な検証し、本格運行に向けた実証実験を検討したい。

〔質問〕市内の中学校の生徒数

市内の港南中学校と留萌中学校の生徒数で、毎年100人から150人の差がある。生徒数が少ないと学習や部活動など、学校生活にいろいろな影響があるが、学校区を見直す考えについてお聞きしたい。

〔答弁〕中学校間の生徒数に大きな差がある場合、部活動への影響や学校の適正規模を維持していくことが困難になるなど、生徒数のバランスを考慮し、学校区を見直し、均衡となる再編成の検討が必要となるが、居住する場所により、通学距離が長く

# 議会の動向

令和3年9月7日から12月7日までの議会の動向を報告します

- 9.7 令和3年留萌市議会第3回定例会開会日
- 9.9 議会広報広聴常任委員会一般質問
- 9.13-14 議会運営委員会
- 9.14 議決審査特別委員会・本会議
- 9.15-16 議会広報広聴常任委員会
- 9.21 第2常任委員会
- 9.27 全員協議会
- " 各派代表者会議
- 9.29 第1常任委員会
- " 公共施設整備調査研究会
- 10.8 議会広報広聴常任委員会
- " 議会運営委員会
- " 各派代表者会議
- 10.12 北海道市議会議長会道北支部議長会(稚内市)(正副議長)
- 10.20 公共施設整備調査研究会
- 10.24 令和3年度まちづくり懇談会(副議長)
- 10.25 全国市議会議長会基地協議会北海道部会総会(名寄市)(議長)
- 10.27 第1常任委員会
- " 第2常任委員会
- 10.28 議会運営委員会
- 10.29 令和3年留萌市議会第4回臨時会
- " 全員協議会
- 11.1 全国市議会議長会基地協議会第101回理事会(東京都)(議長)
- 11.3 留萌市功労等表彰式(正副議長)
- 11.5 登別市議会行政視察
- 11.8 全員協議会
- 11.9 公共施設整備調査研究会
- 11.10 全国市議会議長会第225回理事会・第111回評議員会合同会議(東京都)(議長)
- 11.11 議会広報広聴常任委員会
- 11.12 議会運営委員会
- " 公益社団法人留萌地方法人会提言書受理(正副議長)
- 11.15 留萌駐屯地の充実・発展を求める要望(旭川市)(議長)
- 11.16 議会広報広聴常任委員会
- " 市民と議会の意見交換会勉強会
- " 各派代表者会議
- 11.17 第2常任委員会
- 11.18 第1常任委員会
- 11.24 留萌駐屯地の充実・発展を求める要望(札幌市)(議長)
- 11.25 留萌駐屯地の充実・発展を求める要望(東京都)(議長)
- 12.2 第1常任委員会
- " 第2常任委員会
- 12.3 議会運営委員会
- 12.7 令和3年留萌市議会第4回定例会開会日

# こんなことが決まりました

令和3年 第4回定例会 12月7日～15日  
令和3年 第4回臨時会 10月29日

## 令和3年 第4回定例会

諮問	・人権擁護委員の推薦について …適任
報告	・専決処分報告について(工事請負契約の金額変更について) ・専決処分報告について(令和3年度留萌市一般会計補正予算(13号)について) ほか1件…了
議案	・令和3年度留萌市一般会計補正予算(第14号) ・留萌市港南コミュニティセンターの指定管理者の指定について ・令和3年度留萌市病院事業会計補正予算(第2号) ・「若者たちが萌えるまち」留萌市応援寄附条例の一部を改正する条例制定について ・留萌市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について ・留萌市看護師等修学資金貸付条例の一部を改正する条例制定について ・留萌市道の駅条例制定について ・留萌市都市公園条例の一部を改正する条例制定について ・留萌市下水道条例の一部を改正する条例制定について ほか8件…原案可決
意見書案	・チルドレン・ファースト実現に資する新省庁設置を求める意見書 ・気候変動による温暖化対策を求める意見書 ほか3件…原案可決

## 令和3年 第4回臨時会

報告	・専決処分報告について(令和3年度留萌市一般会計補正予算(第10号)について) ・専決処分報告について(工事請負契約の金額変更について) …承認 ほか2件…了
議案	・令和3年度留萌市一般会計補正予算(第12号) ・財産の取得について ほか1件…原案可決

## 編集後記

▼令和4年の新春をお健やかに過ごされていることをお喜び申し上げます。

市民と議会の意見交換会について実施する予定で作業を進めていましたが、新型コロナウイルス感染者が出たため、中止することとなりました。大変残念ですが、来年度実施できることを願っています。

また、令和3年11月5日に留萌市で登別市議会との意見交換会が開催されました。内容は、議会活性化の手段として「議会サポーター制度」をはじめ、オンライン委員会の検討などでした。留萌市議会も議会活性化に取り組みます。(博)

## 留萌市議会 NEWS

## 林活議員連盟の視察

10月26日、留萌市森林・林業・林産業活性化促進議員連盟で2カ所の視察を行いました。

### ●藤山幌糠線林道整備事業の視察

当日は議員11名の参加で、幌糠側入口から管理道路(延長3,720m)の整備状況を見学。この事業は平成28年から令和3年まで、事業内容は28年は測量設計、29年から5年間で林道造成工事が進み、水車の沢まで森林管理道路が整備されます。

林道開設の効果は、林道の利用区域内の森林373haのうち、113haほどの森林で間伐などの事業が実施可能になると見込まれており、間伐材としておよそ7,409m<sup>3</sup>の留萌産木材が搬出・利用されることが想定されております。

### ●幌糠更新伐・造林工事整備状況の視察

2カ所の視察では担当課の農林水産課から概要等の説明を受けました。更新伐工事の概要は伐採面積5.30ha、伐採方法は帯状。また、造



林工事概要では植栽面積は2.65haで植栽本数はカラマツ6,630本で、期間は4月20日から11月10日までの間それぞれ工事が進められました。

地区の整備概要では、視察地の周辺では林道を活用し効率的かつ計画的な森林整備が進められており、平成30年から令和2年までの過去3年間で更新伐5.57ha、間伐23.77ha、造林6.07haなどの事業が実施されています。

更新伐とは、主伐期を迎えた森林を部分的に主伐(皆伐)するもの(帯状、群状など)間伐の目的は森林の育成であるが、更新伐は主伐であるため伐採後は植栽が必要になります。

既存の樹木と植栽木により複層林が形成される事により、森林の持つ多面的機能が健全に保たれるようになります。

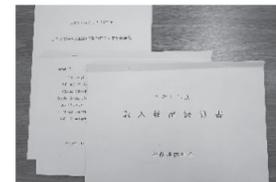


## 各組合議会からの報告

### 留萌消防組合議会

令和3年留萌消防組合議会第2回定例会を12月22日に開催し、職員の不祥事について、消防長から報告を受け、令和2年度留萌消防組合歳入歳出決算を審議し、認定しました。

また、補正予算第1号、留萌消防組合消防団の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例制定について、原案のとおり可決し閉会しました。



### 留萌南部衛生組合議会

留萌南部衛生組合議会第1回臨時会が、12月22日に開催され、補正予算案1件を可決しました。

補正予算は、81万7千円を追加し、総額8億1,310万6千円となりました。

主な内容は「資源化施設自動火災報知設備改修工事請負費418万円の追加」「一般廃棄物収集運搬業務委託料255万円3千円の減額」でした。



## 公共施設整備調査研究会

市議会に公共施設整備調査研究会を設置し、主要公共施設の社会教育施設および市役所庁舎などについて議論を行っています。

議論のポイントとして、①対象となる施設、②機能と規模、③立地場所、④運営と財源の4点について集中議論を実施。

3月に最終とりまとめを行い、市へ報告予定。

【開催日】令和3年

- 8月 3日 第1回調査研究会
- 8月 25日 第2回調査研究会
- 9月 29日 第3回調査研究会
- 10月 20日 第4回調査研究会
- 11月 9日 第5回調査研究会
- 12月 9日 中間報告(全議員へ)

フェイスブックもチェック

留萌市議会 フェイスブック

